

〔郡名一覽〕御料私領一備後國 備州 東西二日半 拾四郡

高貳拾九万五千六百七拾八石八斗八升八合

四百九拾四ヶ村

●福山 百九十四里半 ○三原廣シマ三万七千石 淺野甲斐 八上下 二百五里

○按ズルニ、本書ノ符號ハ、山城國篇村里條ニ引ク所ノ、本書ノ凡例ヲ參照スベシ、

〔郡國提要〕備後 十四郡、四百九十四村、

御料私領 高三十一万二千五百四十四石九斗三升二合

御調郡五十九村 世羅郡四十九村 三谿郡三十八村 三上郡十八村 奴可郡三十九村

甲奴郡三十二村 沼隈郡四十三村 深津郡三十二村 安那郡二十九村 品治郡二十一村

蘆田郡二十八村 神石郡三十八村 三次郡四十三村 惠蘇郡二十五村

〔地勢提要〕坤郡邑島嶼奇名

備後 沼隈郡水呑村、鞆御調郡、蘆田郡行膝村、品治郡、方能倉村、三谿郡、木乘村、志幸村、神石郡花濟

村、三次郡、

〔康正二年造内裏段錢并國役引付〕合

壹貫文 大和兵庫助殿 備後國柞 三貫貳百廿文 大和彌九郎殿 備後國十 參貫文

杉原新藏人殿 備後國草原村 段錢 ○節略

〔藝備國郡志〕備後土地尾道 屬御調郡、四民並居雜品之具無不有、西洋海陸之通衢、而海客商夫必

投宿於此、而資用於此、登壇必究謂尾道曰和奴密知

〔藝藩通志〕備後尾道 疆域形勢

尾道町は御調郡の東南にありて、一大市聚たり、藩府廣島を去る十九里半、廣十町餘、袤五町餘、尾道の名義詳ならず、おもふに此地もとは海涯の地甚狭く、山足にそひて往來すれば、山の尾の道